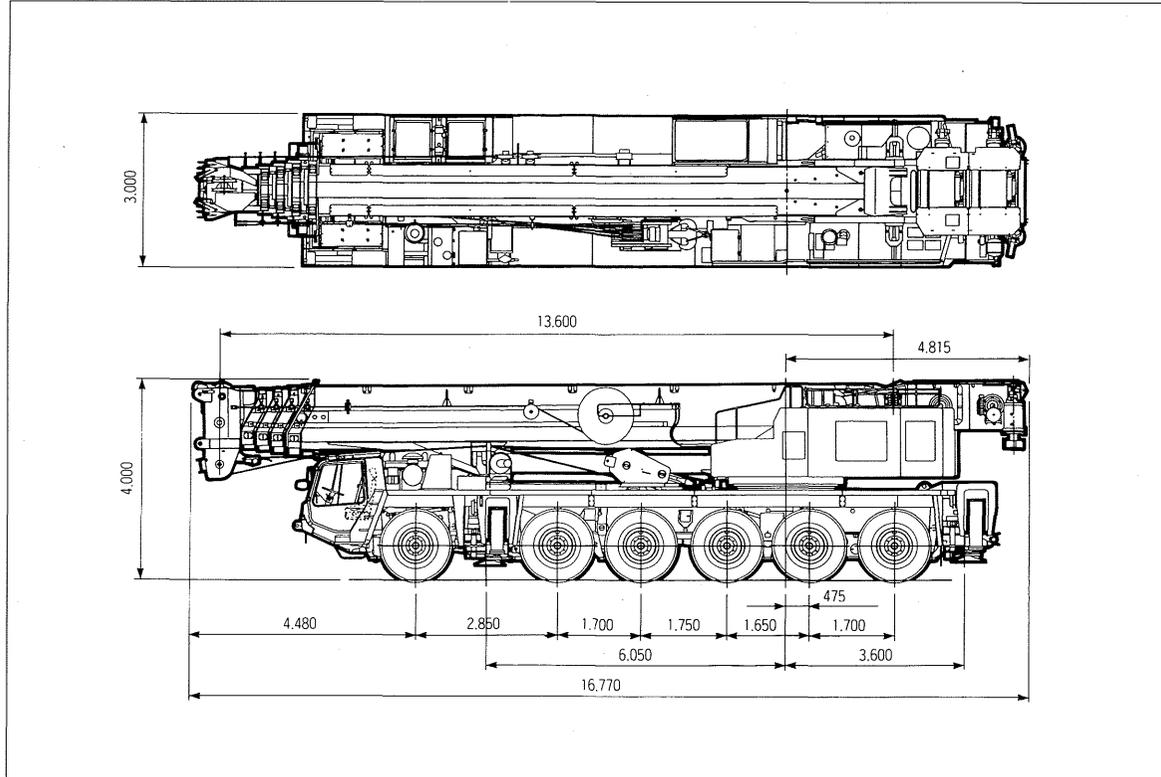


寸法・重量関係

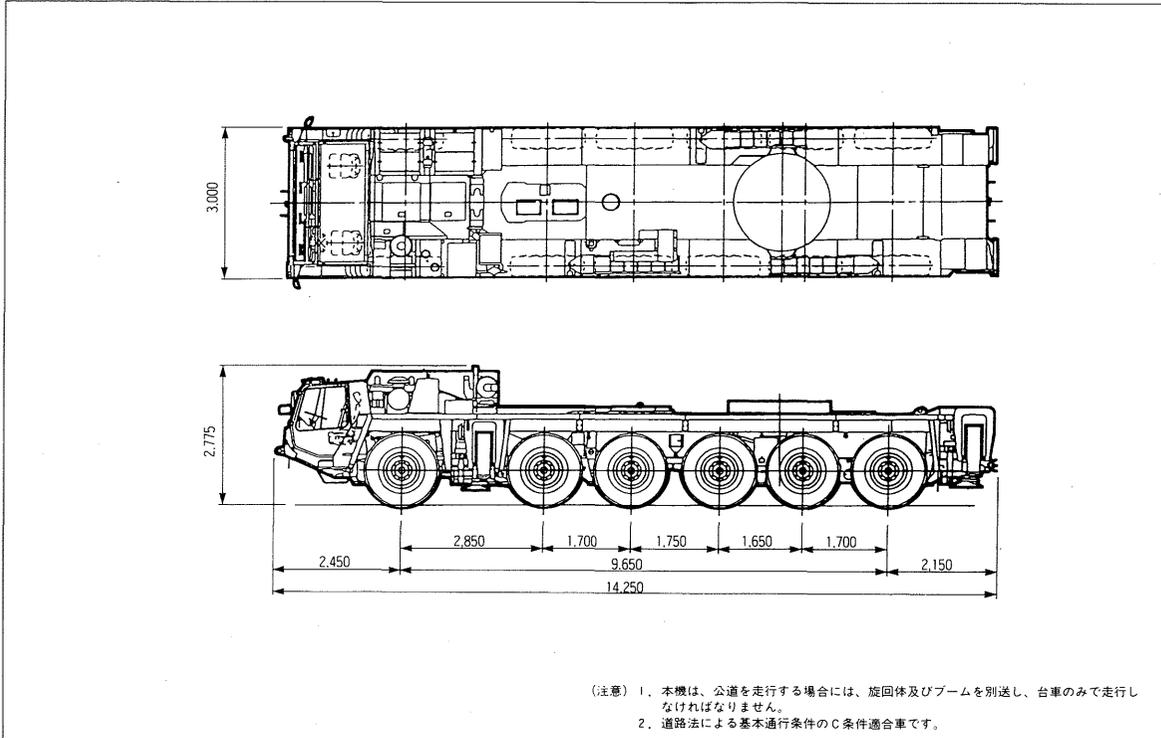
■ 構内走行状態

単位 (mm)



■ 公道走行状態

単位 (mm)

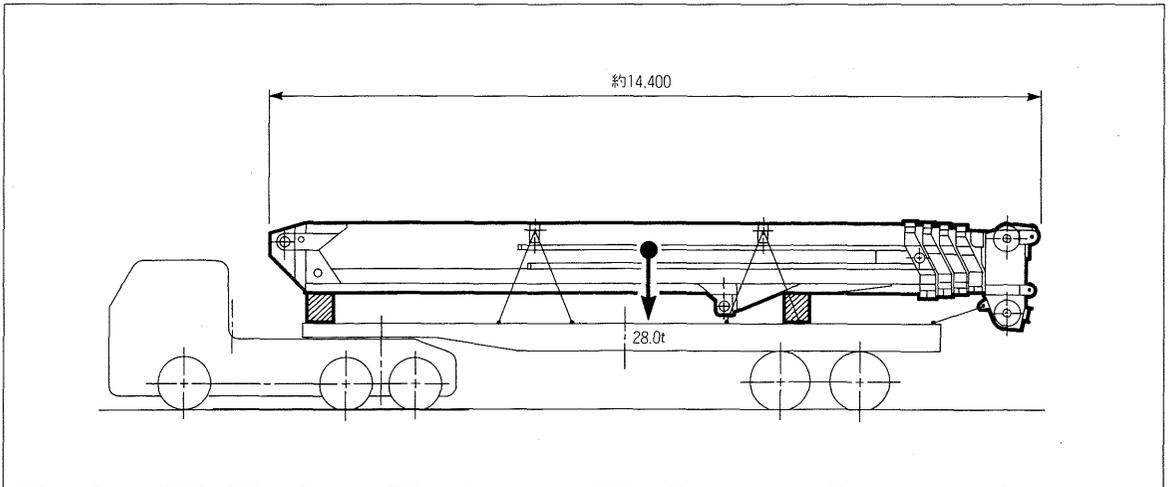


- (注意) 1. 本機は、公道を走行する場合には、旋回体及びブームを別送し、台車のみで走行しなければなりません。
2. 道路法による基本通行条件のC条件適合車です。

寸法・重量関係

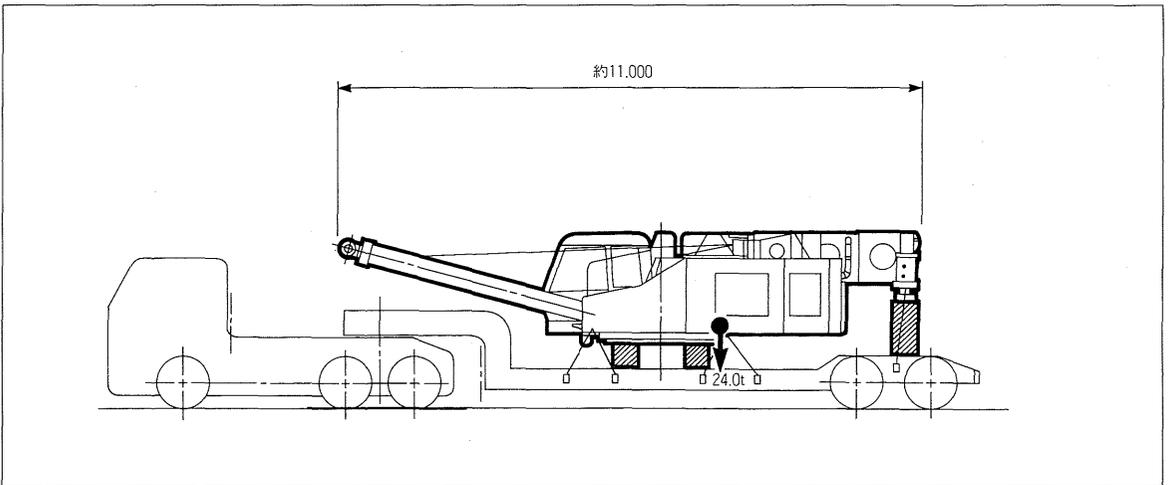
■ブーム

単位 (mm)



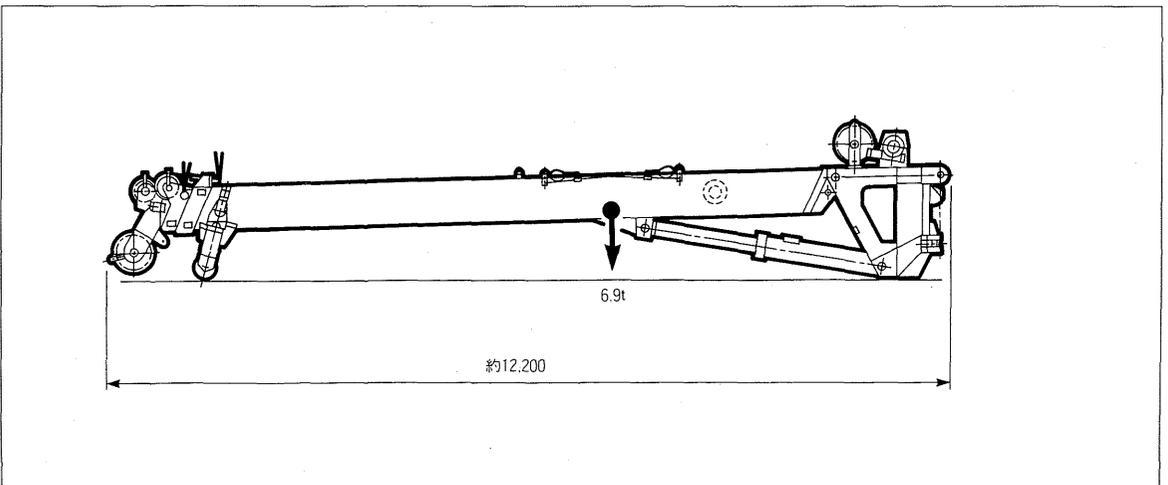
■旋回体

単位 (mm)



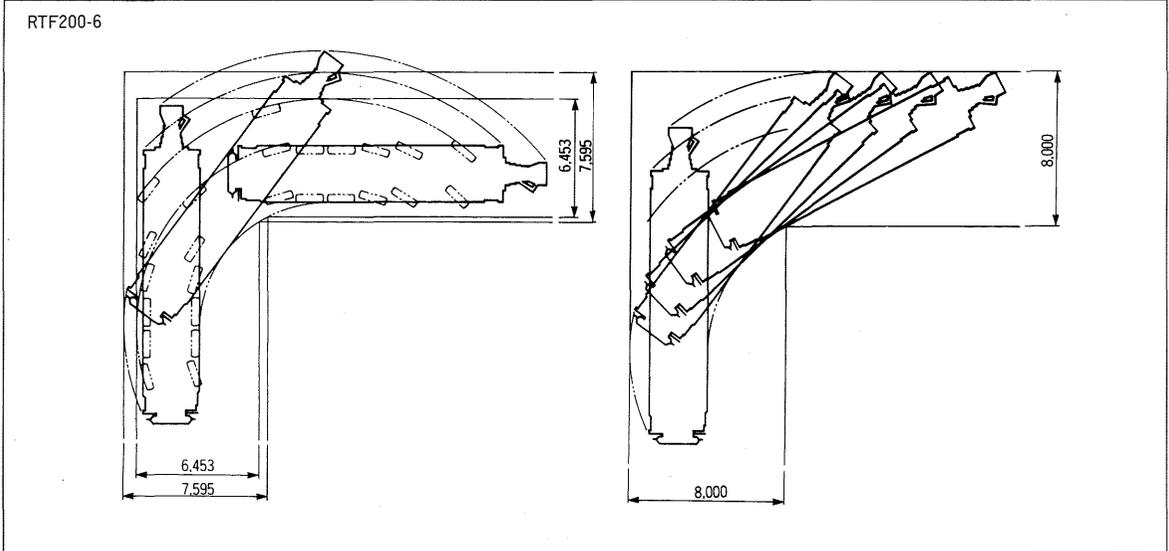
■フルオートラフィングジブ

単位 (mm)



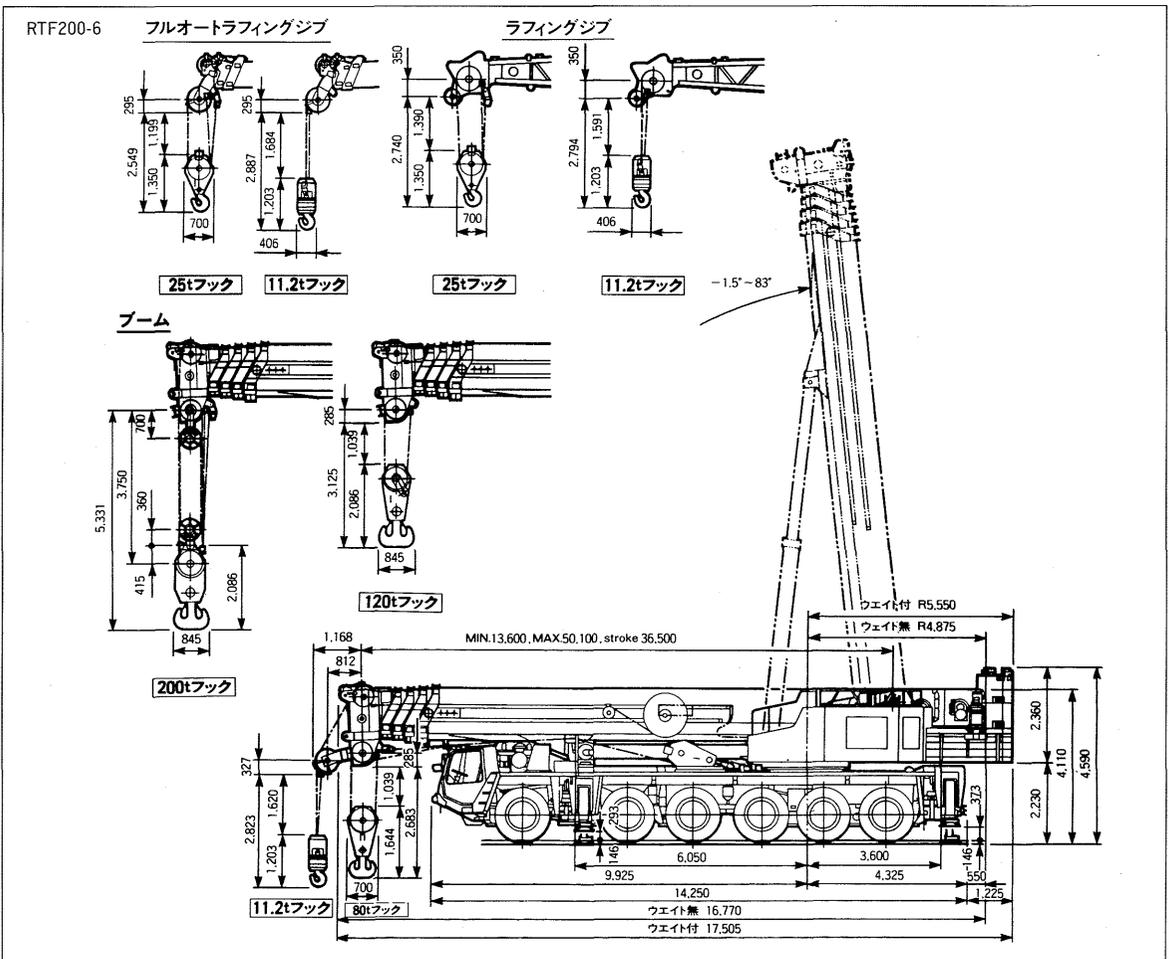
■最小直角通路幅 (8輪ステアリング)

単位 (mm)



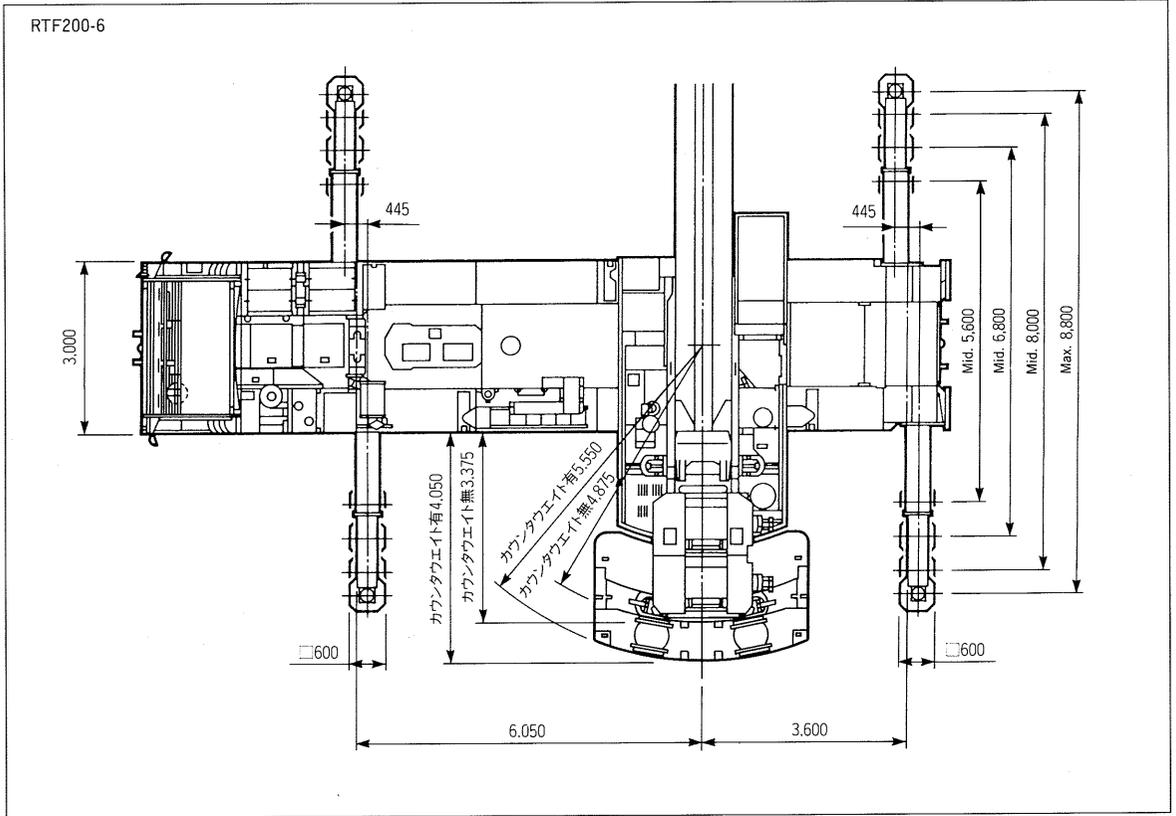
■主要寸法

単位 (mm)



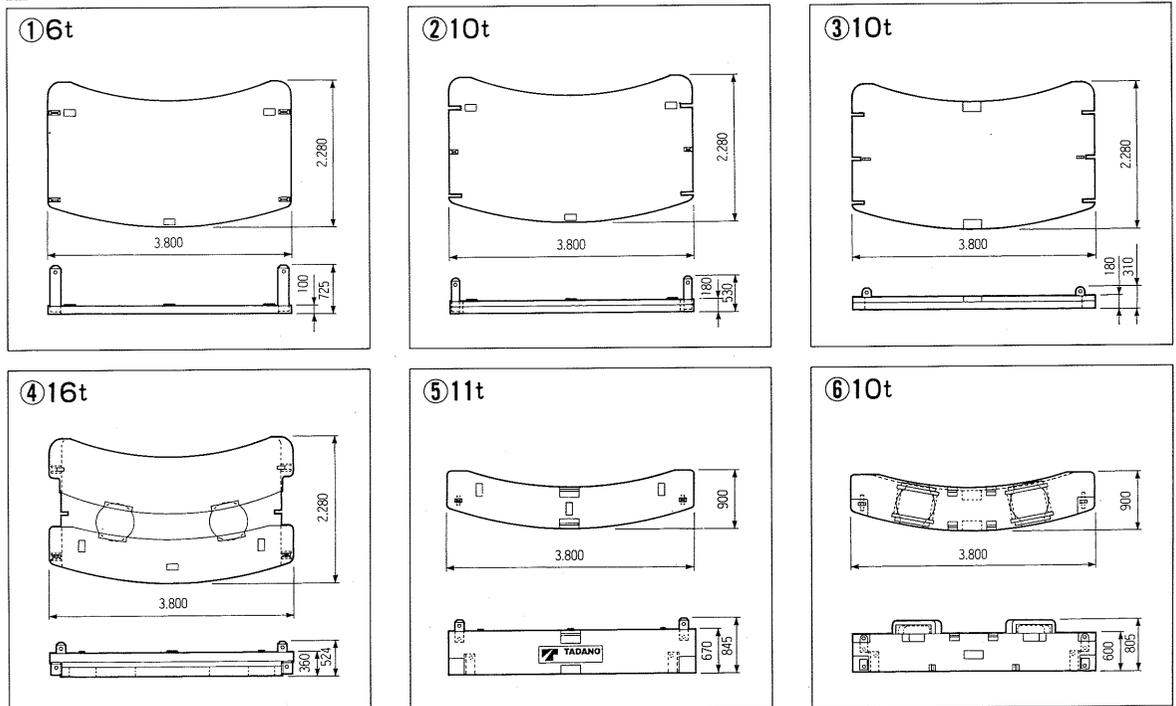
寸法・重量関係

単位 (mm)



■カウンタウエイト

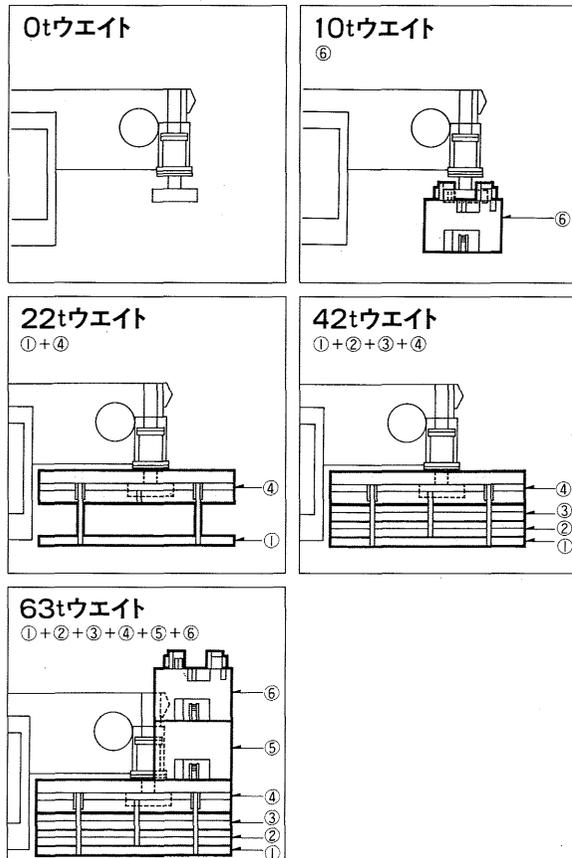
単位 (mm)



クレーン性能

クレーン吊り上げ能力は、カウンタウエイトの組合せとアウトリガ張出幅によって異なります。

■カウンタウエイト組合わせ



●カウンタウエイトとアウトリガ張出幅の組合せによって次のように定格総荷重表を選定してください。

アウトリガ張出時	カウンタウエイト				
	63t	42t	22t	10t	0t
8.8m	A	B	D	E[ES]	F[FS]
8.0m	B	C	E	F	G
ブーム 6.8m: FAUNキャリヤ 7.0m: 日デキャリヤ	C	E	F	G	H
5.6m: FAUNキャリヤ 5.86m: 日デキャリヤ	—	F	G	H	H
2.7m	—	—	—	—	I
フルオートラフィングジブ	8.8m	FA	FB	FC	FD
	8.0m	FB	FC	FD	FE
6.8m: FAUNキャリヤ 7.0m: 日デキャリヤ	FC	FD	FE	—	—
ラフィングジブ	8.8m	LA	LB	LC	—
	8.0m	LB	LC	—	—
6.8m: FAUNキャリヤ 7.0m: 日デキャリヤ	LC	—	—	—	—

- — 印の組合せでは、クレーン作業を行わないでください。
- [] 内での性能は、3段・4段・トップブームを先に伸ばした状態での性能です。

AR-2000M は次の3つのクレーン作業ができます。

■ブーム作業

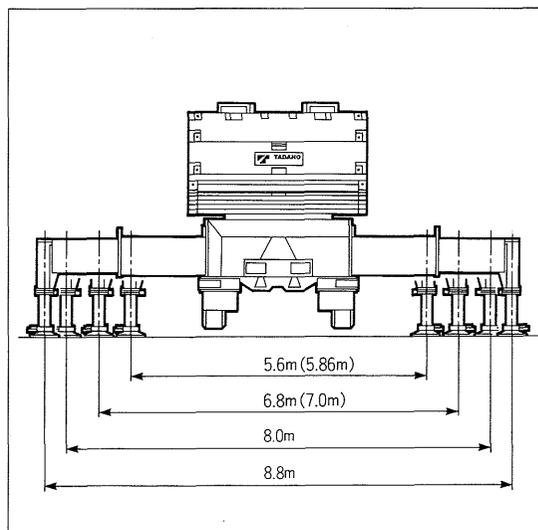
主なクレーン作業。

■フルオートラフィングジブ作業

全油圧3段伸縮式ラフィングジブでかつチルトも油圧で行うため、フトコロの深い作業高揚程での吊り荷の送り込み作業に適しています。

■ラフィングジブ作業

フトコロの深い超高揚程作業に適しています。



()内は、KC-AL630YNを表わす。